

福 井 県 医 師 会

だより

第713号 令和2年(2020)11月



早春の百名山の一つ荒島岳

大野市 薬袋 俊次

表紙写真説明：早春の百名山の一つ荒島岳

大野市 薬袋 俊次

私は「山が有っても山無し県」の山梨出身です。苦勞して歩いての登山の趣味は全くなく富士山にも五合目まで車で行ったくらい。金沢大学時代にアルバイトで初めて大野市に来た時、大野市はまるで故郷の甲府市を縮小したような処だと感じました。縁あり大野市の住人となりましたが平素の運動不足を補うため数年前から市内を妻と一緒にウォーキングするようになり、家から15分ほど歩くと大野市の南に県立奥越ふれあい公園があります。雪の多い冬季を除いて市民の格好の運動場を備えた公園でジョギング、ウォーキングする人や子連れの遊び場となっています。写真の一枚は木々の若芽が芽吹き始めた早春にウォーキング途中、雪を戴く荒島岳があまりに美しかったので写したベストショットです。富士山や南アルプス、八ヶ岳など山梨の山々に劣らぬ美しさです。

醫 縫 録

勝山市医師会長に就任して

勝山市医師会長 武 藤 寛



令和2年4月に勝山市医師会長になりました。コロナ騒ぎの影響で、総会も無く、まだ一度も会員の皆さんの前でご挨拶ができていません。理事会もZOOMでしているだけで、まだ実感ありません。

勝山市はご存知のように過疎地で、人口は減り続けており、高齢化率も高くなる一方、医師会員も高齢化率が高く、福井勝山総合病院が無ければ、患者さんにとっても寂しい所です。コロナのため、外来患者数も激減しており、この先勝山市医師会が存続していくことは、とてもむつかしく思います。

学術講演会も勉強会も、学会も全部中止またはインターネット視聴となり、残念な人もいるでしょうが、勝山市から福井市へ行くにも時間がかかるので、今のインターネットでの学会参加は田舎の医者にはありがたいことです。特に高齢となった医師が夜、車を運転して福井市に出かけることは、冬の雪の事を考えると命がけですので、ZOOM主体の生活は慣れると便利なものかもしれません。

どこにも出かけないので、時間も余ってきてNETFLIXに入ってこの夏は「愛の不時着」を2回観ました。NETFLIXは便利で次々お勧めの番組を教えてくれるので「梨泰院クラス」「椿の花咲く頃」と韓流にはまりました。アマゾンプライムで「アウトブレイク」というコロナウイルスでカナダが大変になるという2019年の番組を観て、その予想の正しさにびっくりしました。占い師で今年のコロナ騒動を予言した人は一人もいないので、彼らに未来を見る力が全くないことがわかったのが、今年が一番の収穫です。

現在は「ホームランド」を観ています。「愛の不時着」はお勧めですよ。妻はユンセリと同じ車を買いました。